

## 雙葉の窓から～世界を旅する～ No.10 イギリス編

雙葉では中三、高1の希望者が夏休みにイタリア・イギリス研修に行きます。イギリスでは約2週間、ロンドンから西の約200kmほどのところにある古都、コッツウォルズ地方でホームステイをしながら英語学習に取り組みます。最初は家族と離れて、英語を使って生活することに戸惑いながらも、帰国するころにはホストファミリーと絆を深め、帰国後も連絡を取り合い続ける生徒もたくさんいます。そんな雙葉生になじみ深いイギリスはどんな国なのでしょう。

### イギリス研修

研修中はロンドンやグロスター、ストラトフォード・アポン・エイボン（シェイクスピアのうまれた場所）などの町にも訪れます。

さて、皆さんはグロスターという地名を聞いたことがありますか？

初めて聞いた、という方も多いと思いますが、この地にあるグロスター大聖堂の写真を見ると、「あれっ!？」と思う方もいるかもしれません。そうです。この聖堂は、映画『ハリー・ポッター』のロケ地になった場所なのです。イギリス研修では、このようにイギリスの伝統だけではなく、皆さんになじみのある場所や文化にも触れることができます。（なお、イギリス研修で訪れる場所は毎年同じとは限りません。）

### <グロスター大聖堂>

約1000年前に建てられ始めました。



『ハリー・ポッターと賢者の石』  
『ハリー・ポッターと秘密の部屋』に  
登場した魔法学校ホグワーツの廊下



ハリーがほうきに乗る練習をした？



シェイクスピアのうまれた家の裏庭



コッツウォルズ ブロードウェイの街並み

## にている？イギリスと日本

日本とイギリスの政治の仕組みはよくにっています。イギリスにも首相がいます。それは日本が明治時代に国づくりを進める時に、イギリスの仕組みを取り入れたからです。イギリスは議会、日本は国会があり、国民が選挙で投票して議員を決めます。そして、議会や国会の議員の中から首相が選ばれて、内閣が作られます。内閣は議会や国会が作った法律を、実際に国民が暮らしやすくなるように動かしていきます。

このような政治の仕組みについては中学三年生で勉強します。

## イギリスの政治に関するクイズに挑戦してみよう！

### 第1問

雙葉の授業の始めと終わりに鳴るチャイムの音は、学校の定番、♪キ〜ンコ〜ンカ〜ンコ〜ン♪というチャイムです。(ちなみに雙葉の授業は45分間です。) さあ、この学校のチャイムは何の音をまねているか知っていますか？

- ①イギリス議会の隣の塔の鐘 <sup>とう</sup> <sup>かね</sup>      ②イギリスの一番大きな教会の鐘 <sup>かね</sup>      ③イギリス王宮の鐘 <sup>かね</sup>

### 第2問

イギリスの裁判所では裁判官や弁護士が裁判の時に身につけなければならないものがあります。それはなんでしょう？

- ①蝶ネクタイ <sup>ちよう</sup>      ②かつら      ③剣 <sup>けん</sup>

#### 〈第1問の答え〉

正解は「①イギリス議会の隣の塔の鐘」、です。その塔の名前は「ビッグベン」

このチャイムの正式な名前はイギリス議会がある、ウェストミンスター宮殿にちなんでウェストミンスターの鐘といいます。

#### 〈第2問の答え〉

正解は、『不思議の国のアリス』のさし絵の中にも描かれています。よく見てみてください。



そうなのです。なんと答えは「②のかつら」です。絵をよく見ると、国王とお妃の下に、並んで座っている、ワシとインコは裁判官の服を着て、かつらをかぶっています。これはイギリスの伝統であり、裁判に公平な感覚をもたらすためだと言われています。